

## 高円宮杯 JFAU-15 リーグ 2022 東海 実施要項

- 1 目的 (一社) 東海サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担う3種年代(U15)の選手たちのより一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。さらにレベルが拮抗したリーグ戦をM-T-Mメソッドに基づき、長期間を通して行う。
- 2 主催 (一社) 東海サッカー協会・(一社) 東海サッカー協会3種委員会
- 3 主管 東海地域リーグ運営委員会
- 4 後援 モルテン
- 5 協力 愛知・静岡・三重・岐阜県3種委員会
- 6 日程 2022年3月～2022年5月 (前期)  
2022年6月～2022年12月 (後期)
- 7 会場 東海地域各会場
- 8 参加資格 日本協会第3種または女子に加盟登録したチームであること。

9 参加チーム数

愛知	岐阜	三重	静岡	計
5	0	1	4	10

- 10 競技方法
  - (1) 前期・・・10チーム (ホーム or アウェイ/9試合)  
後期・・・10チーム (ホーム or アウェイ/9試合)
  - (2) 勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により順位を決定する。  
なお、勝ち点が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
    - ① 全試合のゴール・ディファレンス (総得点-総失点)
    - ② 全試合の総得点
    - ③ 当該チーム同士の対戦成績 (勝敗)
    - ④ ①～③の全項目について同一の場合は、抽選により決定する。
  - (3) 試合時間：80分 (前・後半40分)
  - (4) ハーフタイムのインターバル：原則として10分 (前半終了から開始まで)
  - (5) 延長戦は実施しない。
- 11 競技規則
  - (1) (公財) 日本サッカー協会の「サッカー競技規則 2021/2022」による。
  - (2) 各試合にエントリーできる選手数は最大18名とする。試合ごとにエントリーする。
  - (3) ①交代に関しては最大7名の交代が認められる。(自由な交代ではない)  
②後半の交代回数を3回とする。詳しくは12競技会規定(5)を参照。
  - (4) 退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律委員会において決定する。
  - (5) 期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- 12 競技会規定  
以下の項目については本大会の規定を定める。
  - (1) ボール  
試合球は支給されたモルテン社製『ヴァンタッジオ5000』(品番：F5A5000)、または同等のものとする。

- (2) テクニカルエリア：設置する  
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (3) 競技者の用具
  - ① ユニフォーム
    - a. 日本協会のユニフォーム規程及び競技規則に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
    - b. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- (4) 試合時間
  - ① 試合時間は80分（前半各40分）とする。  
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則10分間
  - ② アディショナルタイムの表示：行う
- (5) 選手交代回数の制限
  - ① 選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。（1回に複数人を交代することは可能）
  - ② ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。  
※後半のウォータブレイク、クーリングブレイクでの交代は後半の交代回数に含まれる。

### 13 懲罰

- (1) 本大会は、日本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は東海第3種委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を3回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。日本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

- 14 昇格・降格
  - (1) 東海地域リーグの9・10位チームは降格。  
1～8位の中で、次年度のリーグに参加しないチームがあった場合、10位チームのみが降格。
  - (2) 各県リーグ1部の1位4チーム（ただし、東海地域リーグの参加意思を持つこと）で参入戦を実施する。参入戦上位2チームは昇格。

- 15 大会への出場権
  - (1) 1・2位は、高円宮杯（U-15）全国大会・東海第1・2代表枠を得る。  
3～10位は、高円宮杯（U-15）東海大会参加の資格を得る。

- 16 表彰 優勝チーム以下第3位チームまで表彰する。

- 17 諸経費 参加費 40,000円 ※振込先、期日については後日連絡

- 18 傷害補償 大会中の負傷など事故があった場合は、応急処置のみ行う。参加チームは必ず傷害保険に加入する

- 19 運営組織
  - (1) 参加チームの中から運営本部を設置し、東海地域リーグ会場・審判・会計など運営全般を統括する。
  - (2) 本大会において、規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は東海3種委員長が務める。委員の人選については委員長に一任する。

- 20 その他
  - (1) ①2チーム以上参加しているチームは、エントリー時に14名のブロック選手を指定すること。ブロック指定された選手については、下位リーグへの出場は認めない。ブロック外選手については、上位リーグ、下位リーグのいずれのリーグにも出場できる。
  - ②メンバーの変更・追加及びブロック選手の変更があった場合は、各県の委員長にメンバー表の提出を行う。
  - ③メンバーの変更・追加及びブロック選手の変更は以下の4つの期間とする。

ブロック変更期間

I 3/28～4/1 II 5/16～20 III 7/11～15 IV 8/29～9/2

④ブロック選手の下位リーグへの出場など違反があった場合はその選手と監督を 1 か月の出場停止となります。）

⑤GKについても同様と判断とするが、緊急事態（GKの日本代表活動への参加や複数のGKの故障の場合など）により、セカンドチーム以下のGKが各県第3種委員長の承認を得て、東海地域リーグへの出場が可能となり、登録変更期間以外であっても、セカンドチームの試合に戻ることを可能とすることもある。

(2) 実施要項に記載されていない事項については、東海サッカー協会3種委員長会において協議し決定する。

(3) 雷等による試合中止、延期の判断について

①試合開始前の判断については、試合担当者（会場責任者）を中心にして、審判、両チームと相談の上決定する。

②試合中の中断、再試合の判断は、審判団で判断し、試合担当者（会場責任者）と相談の上決定する。

※再試合は残り時間で行う。ただし、試合開始後60分を経過した後の再試合は行わず、試合成立とする。

※再試合において、メンバーは中断時から変更できない。（怪我等で出られない場合は交代枠を消化して交代扱いとする。）

(4) 飲水タイムについて

新型コロナウイルス感染予防のため飲水ボトルの共有を不可としており、選手が給水しづらい環境であることから各試合においてWBGT値によらず前半1回、後半1回の飲水タイムを設ける

(5) 感染症対策について

最新の「公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策」等を順守して、選手・保護者・指導者・大会運営者が協力して感染症対策に努める。

その上でできる限り試合環境の確保を目指す。

連絡先 (一社) 三重県サッカー協会3種委員会